

ARCHIV
Für
Japanische Chirurgie

Bd. 32. 1963

日本外科宝函

第 32 卷

昭和 38 年

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK
KYOTO JAPAN

(Arch. Jap. Chir.)

京都大学医学部外科整形外科学教室内

日本外科宝函編集室

(日.外.宝)

第 3 2 卷 総 目 次

原 著

- 脊髓白質の再生に関する実験的研究……………阿 部 恒 夫 (1)
 手術後の局所浮腫対策としての Kimopsin の効果について……………高山 坦 三・他 (18)
 担癌宿主の抗腫瘍性に於ける網内系の意義に関する実験的研究……………野 田 彰 (69)
 二期的肝広汎切除法……………小 坂 進 (99)
 胃癌の胃壁内進展に関する形態学的研究……………磯 橋 保 (125)
 バラングリオンに於けるカテコールアミンに関する組織化学的研究
 第 I 編……………仲 田 能 孝 (149)
 第 II 編……………仲 田 能 孝 (163)
 骨端軟骨の生長に及ぼすジベレリンの影響……………安 立 良 治 (169)
 異所的骨形成に及ぼす Anabolic Steroids の影響に関する組織化学的研究……………大 上 治 彦 (186)
 骨髄内移植腫瘍 (WALKER CARCINOSARCOMA) に及ぼす
 抗癌剤の影響に関する実験的研究……………池 田 一 郎 (211)
 悪性骨腫瘍の外科的療法に関する実験的研究……………葛 岡 健 作 (234)
 実験的骨髄内移植腫瘍における転移に関する研究……………北 暁 (258)
 脊髓神経後根に於ける自律神経線維の由来に関する実験的研究……………巽 典 三 (323)
 いろいろの形の脊髓砂時計腫……………細 川 昌 俊 (357)
 胸腰移行部椎間板ヘルニアとくにそのミエログラムについて……………泉 田 重 雄 (375)
 低体温法下肝動脈遮断に関する実験的研究……………水 野 襄 一 (383)
 各種脳神経疾患患者髄液の生化学的研究……………小 沢 和 恵 (400)
 脊髓硬膜に於ける神経線維について……………小 寺 寿 治・他 (412)
 十二指腸乳頭の形態学的観察……………西 井 啓 二 (418)
 実験的胃悪性腫瘍の発生に及ぼす細網内皮系の影響に関する研究……………小 嶋 庸 一 (451)
 腹膜癒着に基因する慢性イレウスの際における消化吸收機能の検討……………西 島 早 見 (479)
 脳外傷に対する核酸誘導物質の応用……………近 藤 祐 之 (489)
 門脈遮断に関する実験的研究……………小 柳 弼 (506)
 曠置腸管翻転粘膜による腹水吸収に関する実験的研究……………倉 西 久 雄 (524)
 松果体原発腫瘍に関する病理学的研究……………西 井 啓 二 (548)
 痙攣性斜頸に関する実験的研究……………三 沢 郁 夫 (597)
 癌の治療面に於ける diffusion chamber 法の臨床応用……………伏 木 信 夫 (626)
 低体温法を利用せる制癌剤の効果増強法……………高 橋 勝 (648)
 肝動脈遮断後長期生存犬の肝機能と動脈性副血行路に就いて……………小 柴 孝 夫 (721)
 癌の免疫化学療法……………小 野 博 通 (751)
 実験的頭部外傷後の脳循環動態より見たる低体温療法の作用機序
 附 核酸誘導物質を中心とする薬剤混合物の治療効果……………坂 本 宏 (770)
 マウス胎児脳組織の脳内同種移植……………渡 辺 徹 (787)
 骨格筋における神経終末の変性及び再生に及ぼす TATD の影響に関する実験的研究……………桐 田 良 人・他 (801)
 術後栄養管理に関する研究……………高 山 坦 三・他 (812)
 ショックの際の血液及び臓器組織の Plasmin 系及び Activator 系, それらの Inhibitor
 に関する実験的研究……………竹 内 節 夫 (825)

臨 床

- 皮膚からの水分消失の測定法について……………石 塚 吉 郎 (26)

α-chymotrypsin 関節内投与に関する臨床的研究	近藤 茂・他 (32)
Colles 氏骨折に対する靱血的整復術式の考案	鶴海寛治・他 (39)
シロネズミに於ける超低体温：循環停止に対する生存率と耐容力	八牧力雄・他 (278)
Duvadilan (Isoxsuprine HCL) の末梢血行増強作用について	高山坦三・他 (286)
最近経験せる痛風性関節症に就いて	広谷速人・他 (427)
外科，整形外科領域におけるベノスタジン・カプセルの使用経験	近藤 茂・他 (432)
簡易な腹式食道空腸吻合の手技	岸本秀雄 (568)
腰痛を主訴とする老人のレ線学的観察	広谷速人・他 (574)
乳腺腫瘍とくに乳癌における乳腺症の位置に対する再吟味	高山坦三・他 (673)
頸部脊椎骨軟骨症に於ける頸椎のレ線学的研究	鶴海寛治・他 (682)
静注用シグマイシンの使用経験	野崎成典・他 (690)

症 例

Cervical Cystic Hygroma の 1 例	門脇 宏・他 (44)
肺血管腫の 1 例	恒川謙吾・他 (50)
胃切除後に発生した脾外瘻の 1 治験例	寺西輝高・他 (54)
腹水滲溜を主症状とした小児亜急性脾臓炎の 1 治験例	杉本雄三・他 (58)
特発性脊椎側彎症による脊髓麻痺とその治療法の検討	鶴海寛治・他 (61)
虫垂粘液嚢腫と虫垂粘液球形形成症の各 1 例	池内 彰・他 (295)
腹部大動脈移植後に結腸壊死を来した 1 例	岸 智・他 (301)
反復吐・下血の原因となつた空腸平滑筋腫の 1 例	寺西輝高・他 (306)
上腕神経叢の Root Avulsion の臨床像と治療	鶴海寛治・他 (312)
胎便性イレウスの 1 例	門脇 宏・他 (437)
ヘパトームによる胆道内出血の 1 例	水野襄一・他 (444)
乳児にみられた横隔膜レラキチオの 1 例	門脇 宏・他 (584)
廻盲部切除を要した急性虫垂炎の 2 例	重永正之・他 (590)
頭蓋骨結核の 1 例	丹 信敏・他 (694)
急性下行大動脈閉塞症候群を呈した巨大縦隔奇形腫	近江 達・他 (698)
原発性虫垂癌による十二指腸閉塞の 1 例	伴 敏彦・他 (702)
Papillary cystadenoma lymphomatosum (Warthin 腫瘍) の 1 例	丹 信敏・他 (707)
先天性虫垂切除，3 症例追加	遠渡正夫・他 (713)
第 5 腰椎縦骨折の 1 例	中村敬而 (834)
重症肺真菌症のマイコスタチンによる 2 治験例	竜田憲和・他 (838)
胃の Pneumatic rupture を伴つた先天性食道閉鎖症の 1 手術例	佐々木進次郎・他 (843)
腸蜂窩織炎を続発した下行結腸乳頭状腺腫の穿孔例	丹 信敏・他 (849)
横行結腸間膜線維腫の先行した胃良性間葉性混合腫瘍の 1 例	渡辺 裕・他 (856)
先天性股関節脱臼児の股関節レ線撮影時における防護及び固定台の試作について	手島宰三・他 (865)
老人に認めた大腿骨々端疲労骨折の 1 例	手島宰三・他 (869)

集 談 会

第 21 回岐阜外科集談会	(65)
第 22 回岐阜外科集談会	(319)
第 23 回岐阜外科集談会	(448)
第 24 回岐阜外科集談会	(594)

第 32 卷 索引

人 名 索 引

ア (A)

阿部 恒夫	1
阿部 弘毅	698
安立 良治	169, 312
朝倉 保	41, 437, 584
朝田 健	61

B

伴 敏彦	702
------	-----

C

長 靖磨	312
------	-----

D

土居 進	44, 437
------	---------

E

江見 勇	58
遠渡 正夫	713

F

藤田 仁	61
深瀬 宏	801
福井 四郎	812
福田 治彦	698
福田 勝次	843
伏木 信夫	626

H

橋本 一作	39
橋本 光六	856
林 惣三郎	694, 707, 849
早野 薫夫	713
浜田 勳	61
浜中 良郎	41, 437
浜野 研蔵	32, 432
服部 洋	44
広谷 速人	427, 574
細川 昌俊	357

堀越雄二郎	702
-------	-----

I

池内 彰	295
池田 彬	375
池田 一郎	211
板谷 博之	301, 843
伊藤 達郎	694
伊藤 春雄	713
石塚 吉郎	26
泉田 重雄	375
磯橋 保	125
岩本 洋三	44, 437, 584

K

門脇 宏	44, 437, 584
上条 純成	32, 432
岸本 秀雄	568
岸 智	301
北 暁	258
北出竜太郎	444
桐田 良人	801
金石 珍	312
葛岡 健作	234
倉西 久雄	524
小坂 進	99
小柴 孝夫	721
小玉 庸郎	690
小寺 寿治	412
小延 知暉	58
近藤 茂	32, 432
近藤 祐之	489

L

Lee, Jams M.	278
Lésage, M. Alan	278

M

枅岡 進	301, 843
三崎 英生	51, 306

三沢 郁夫	597
水柿 浩	812
水野 襄一	383, 414
光吉 聖	44, 437, 584
村山 保雄	590
森 正英	856

N

仲田 能孝	149, 163
中村 敬而	834
西井 啓二	418, 548
西島 早見	479
西辻 知生	682
野崎 成典	673, 690
野沢 真澄	301
野田 彰	69

O

大上 治彦	186
近江 達	698
小沢 和恵	400
小島 庸一	451
小野 博通	751
小野村敏信	682
小柳 弼	506
落合 信彦	690

S

Sealy Will C.	278
坂本 宏	770
佐々木進次郎	301, 843
笹川 総逸	312
笹森 繁	286
重永 正之	590
島田 保久	690

杉本 雄三	58
杉山 公二	856
染田 邦幸	698

T

高橋 真一	50
高橋 勝	648
高山 坦三	18, 286, 673, 812
竹内 節夫	825
竜田 憲和	838
巽 典三	323, 412
田中公一郎	584
谷村 弘	838
丹 信敏	694, 707, 849
辻 仁志	54
筒井 完	286
恒川 謙吾	50
鶴海 寛治	39, 61, 312, 682
手島 宰三	865, 869
寺西 輝高	54, 306
徳田 稔	713
戸島 暢之	690

W

鷲山 淳	39, 61
渡辺 桂一	856
渡辺 重男	856
渡辺 徹	787
渡辺 裕	856

Y

八牧 力雄	278
山本 豊城	295
横山 敏	295
吉柄 正博	427, 571

物 件 索 引

- | | |
|--|--|
| <p>B</p> <p>ベノスタジン……………432</p> <p>防護具（レ線）……………865</p> <p>C</p> <p>チステ……………44</p> <p>腸，蜂窩織炎……………849</p> <p>腸管粘膜……………524</p> <p>腸管膜線維腫……………856</p> <p>超低体温……………278</p> <p>虫垂……………713</p> <p>——，癌……………702</p> <p>——，欠除……………713</p> <p>——，粘液囊腫……………295</p> <p>虫垂炎……………590</p> <p>虫垂粘液球形形成症……………295</p> <p>D</p> <p>大腿骨頭……………</p> <p>大動脈閉塞症……………698</p> <p>動脈性，副血行路……………721</p> <p>E</p> <p>栄養管理……………812</p> <p>壊死（結腸）……………301</p> <p>F</p> <p>腹水……………524</p> <p>腹膜，癒着……………479</p> <p>閉塞，（十二指腸）……………702</p> <p>——，（大動脈）……………698</p> <p>吻合，（食道空腸）……………568</p> <p>G</p> <p>外傷（頭部）……………</p> <p>——，（脳）……………489</p> <p>癌……………211, 626, 648, 673, 702</p> <p>——，胃……………125</p> <p>——，肝……………444</p> <p>——，宿主……………69</p> <p>免疫化学療法……………751</p> | <p>H</p> <p>肺血管腫……………50</p> <p>真菌症……………838</p> <p>白質（脊髄）……………1</p> <p>平滑筋腫……………306</p> <p>ヒグローム……………44</p> <p>皮膚……………26</p> <p>疲労骨折……………869</p> <p>腹部大動脈……………301</p> <p>腹水……………58</p> <p>閉鎖症（食道）……………843</p> <p>閉塞（十二指腸）……………702</p> <p>——，（大動脈）……………698</p> <p>ペパトーム……………444</p> <p>変性（神経）……………801</p> <p>保護装置（レ線）……………865</p> <p>蜂窩織炎（腸）……………849</p> <p>I</p> <p>胃，切除……………18, 54</p> <p>——，破裂……………843</p> <p>——，悪性腫瘍……………451</p> <p>——，癌……………125</p> <p>移植（脳）……………787</p> <p>——，（骨髄内）……………121, 258</p> <p>移植（腹部大動脈）……………301</p> <p>胃所的（骨形成）……………186</p> <p>イレウス（慢性）……………479</p> <p>（胎便性）……………437</p> <p>J</p> <p>ジベレリン……………169</p> <p>自律神経（線維）……………323</p> <p>上腕神経叢……………312</p> <p>縦隔奇形腫……………698</p> <p>十二指腸……………702</p> <p>——，閉塞……………702</p> <p>——，乳頭……………418</p> <p>循環（停止）……………278</p> <p>循環動態（脳）……………770</p> |
|--|--|

K

下血	306
下行大動脈	698
肝, 機能	721
—, 動脈 (遮断)	383, 721
—, 癌	441
—, 切除	99
核酸	489
核酸誘導物質	770
廻盲部切除	590
カテコールアミン	119, 163
関節炎 (痛風性)	427
奇形腫	698
キモトリブシン	32
キモブシン	18
吸収 (腹水)	524
空腸 (平滑筋腫)	306
頸椎	682
頸二三椎骨軟骨症	682
痙攣性斜頸	597
結核	694
血管腫 (肺)	50
結腸壊死	301
結腸	856
血行 (末梢)	286
血液 (ショック)	825
曠置腸管	524
股関節	865
—, 脱臼	865
抗癌剤	211
骨格筋	801
骨形成 (胃所的)	186
骨折 (コーレス氏)	39
骨折 (胸椎)	834
—, (疲労)	869
骨端軟骨	169
骨腫瘍	211, 234
骨髓 (移植腫瘍)	211, 258

M

マイコスタチン	838
末梢 (血行)	286

麻痺 (脊髓)	61
ミエログラム	375
免疫化学療法 (癌)	751
網内系	69
門脈 (遮断)	506

N

乳癌	673
乳腺症	673
乳腺腫瘍	673
粘液球成症 (虫垂)	295
粘液囊腫 (虫垂)	295
脳 (外傷)	489
—, (神経疾患)	400
脳脊髄液	400
脳組織	787
脳循環動態	770
乳頭状腺腫	849

O

横隔膜	584
横行結腸	856

P

パラガングリオン	149, 163
----------	----------

R

レ線	574, 865
痿 (膝)	54
老人 (腰痛)	574
— (骨折)	896
レラキチオ	869
ルートアバルジョン	312

S

再生	1
—, (神経)	801
サイティディン	489
細網内皮系	451
シグママイシン	690
斜頸	597
遮断 (門脈)	506
—, (肝動脈)	721
腫瘍 (脊髓)	357

——, (胃).....	451
——,	673, 707, 856
——, (松果体).....	548
——, (骨).....	211, 234
——, (骨髓内).....	211, 258
脂肪乳剂.....	
ショック.....	
松果体 (腫瘍).....	548
食道 (閉鎖症).....	843
——, (空腸吻合).....	568
消化 (吸収).....	479
宿主 (癌).....	69
組織 (ショック).....	825
——, (脳).....	787
神経, 線維.....	412
神経 (終末).....	801
真菌症 (肺).....	838
脾臓炎.....	58
脾外癭.....	54
水分消失.....	26
制癌剤.....	648
生存率.....	278
脊髓砂時計腫.....	357
——, 神経後根.....	323
——, 硬膜.....	412
——, 側彎.....	61
——, 白質.....	1
——, 麻痺.....	61
——,	

切除, 胃.....	18
穿孔, 結腸.....	849

T

耐容力.....	278
胎児 (脳).....	787
胎便 (イレウス).....	437
胆道内出血.....	444
椎間板ヘルニア.....	375
痛風 (関節炎).....	427
転移.....	211, 258
停止 (循環).....	278
停止 (循環).....	278
低体温.....	383
——, 法.....	648
——, (超).....	278
——, 療法.....	770
吐血.....	306

W

Warthin 腫瘍.....	707
癒着 (腹膜).....	479

Y

腰痛.....	574
---------	-----

Z

頭蓋骨結核.....	694
頭部外傷.....	770

CONTENTS OF VOLUME 32

AN EXPERIMENTAL STUDY ON REGENERATION OF WHITE MATTER IN THE SPINAL CORD	TSUNEO ABE (1)
CLINICAL EXPERIENCE WITH CHYMOTRYPSIN AFTER GASTRIC RESECTION	TANZO TAKAYAMA, et al. (18)
THE MEASUREMENT ABOUT THE WATER LOSS IN THE SKIN	KENJI TANAKA, et al. (26)
A STUDY ON ALPHA-CHYMOTRYPSIN THERAPY BY THE INTRA- ARTICULAR ADMINISTRATION AND ITS RESULTS	SHIGERU KONDO, et al. (32)
A TECHNIQUE FOR OPERATIVE PROCEDURE OF COLLES' FRACTURE	KANJI TSURUMI, et al. (39)
A CASE OF CERVICAL CYSTIC HYGROMA	HIROSHI KADOWAKI, et al. (44)
A CASE OF PULMONARY HEMANGIOMA	KENGO TSUNEKAWA, et al. (50)
A CASE REPORT OF THE EXTERNAL PANCREATIC FISTULA AFTER GASTRECTOMY	TERUTAKA TERANISHI, et al. (54)
A SUCCESSFULLY TREATED CASE OF SUBACUTE PANCREATITIS IN A CHILD WITH ASCITES AS THE CHIEF MANIFESTED SYMPTOM	YUZO SUGIMOTO, et al. (58)
SPINAL PARALYSIS CAUSED BY IDIOPATHIC SCOLIOSIS—A CASE REPORT AND ITS TREATMENT	KANJI TSURUMI, et al. (61)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE ROLE OF THE RETICULOENDOTHELIAL SYSTEM IN HOST RESISTANCE AGAINST TUMOR : WITH SPECIAL REFERENCE TO THE SPLEEN	AKIRA NODA (69)
EXTENSIVE HEPATECTOMY IN TWO STAGES : AN EXPERIMENTAL STUDY	SUSUMU KOZAKA (99)
MORPHOLOGICAL STUDY ON INTRAMURAL DEVELOPMENT OF GASTRIC CANCER WITH SPECIAL REFERENCE TO THE BEHAVIOR OF ARGENTOPHIL FIBRILS	TAMOTSU ISOHASHI (125)
HISTOCHEMICAL STUDIES ON CATECHOLAMINE WITH REFERENCE TO PARAGANGLIA (I, II)	YOSHITAKA NAKATA (149)
THE EFFECT OF GIBBERELLIN ON THE GROWTH OF EPIPHYSEAL PLATE	YOSHIHARU ADACHI (169)
HISTOCHEMICAL STUDIES ON THE EFFECTS OF ANABOLIC STEROIDS FOR ECTOPIC BONE FORMATION	HARUHIKO OUE (18)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE INFLUENCE OF ANTICANCEROUS AGENTS ON THE TUMORS TRANSPLANTED INTO BONE MARROW	ICHIRO IKEDA (211)
EXPERIMENTAL STUDIES ON SURGICAL TREATMENT FOR MALIGNANT BONE TUMOR	KENSAKU KUZUOKA (234)
EXPERIMENTAL STUDIES ON METASTASIS OF WALKER'S CARCINOSARCOMA TRANSPLANTED INTO THE BONE MARROW	AKIRA KITA (258)
DEEP HYPOTHERMIA IN THE RAT : STUDIES ON SURVIVAL AND TOLERANCE TO CIRCULATORY ARREST	RIKIO YAMAKI, et al. (278)
THE ACTIVITY OF DUVADILAN (ISOXSUPRINE HYDROCHLORIDE) ON THE PERIPHERAL BLOOD CIRCULATION	TANZO TAKAYAMA, et al. (286)
EXPERIENCES WITH MUCOCELE AND MYXOGLOBULOSIS OF THE APPENDIX	AKIRA IKEUCHI, et al. (295)
NECROSIS OF THE COLON FOLLOWING GRAFT REPLACEMENT OF THE ABDOMINAL AORTA	SATORU KISHI, et al. (301)
A CASE OF LEIOMYOMA OF THE JEJUNUM WITH REPEATED HEMATOEMESIS AND MELENA	TERUTAKA TERANIISHI, et al. (306)
CLINICAL FEATURE AND TREATMENT OF ROOT AVULSION OF PLEXUS BRACHIALIS	KANJI TSURUMI, et al. (312)

EXPERIMENTAL SEARCH FOR THE ORIGIN OF AUTONOMIC NERVE FIBERS IN THE POSTERIOR ROOT OF SPINAL NERVE	NORIMITSU TATSUMI (323)
VARIOUS SHAPES OF THE DUMB-BELL TUMOURS OF THE SPINAL CORD	MASATOSHI HOSOKAWA (357)
ON THE THORACOLUMBAR DISC HERNIATION WITH SPECIAL REFERENCE TO ITS MYELOGRAM	SHIGEO IZUMIDA et al. (375)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE INTERRUPTION OF THE HEPATIC ARTERY UNDER HYPOTHERMIA	JOICHI MIZUNO (383)
BIOCHEMICAL STUDIES ON C S F IN VARIOUS PATIENTS, IN PARTICULAR REFERENCE TO THE IDENTIFICATION OF THE SUBSTANCE WHICH HAS ITS MAXIMUM ABSORPTION AT 265m μ	KAZUE OZAWA (400)
STUDIES ON THE NERVE FIBERS OF ENDORACHIS	TOSIHARU KOTERA, et al. (412)
MORPHOLOGICAL OBSERVATION ON THE AMPULLA OF VATER.....	KEIJI NISHII (418)
CLINICAL OBSERVATION SEVEN GOUTY PATIENTS	HAYATO HIROTANI (427)
A CLINICAL STUDY ON THE ORAL ADMINISTRATION OF THE VENOSTASIN CAPSULE IN THE TREATMENT FOR ORTHOPAEDIC AND SURGICAL DISEASES	SHIGERU KONDŌ, et al. (432)
A CASE OF MECONIUM ILEUS	HIROSHI KADOWAKI (437)
ONE CASE OF HEMOBILIA CAUSED BY LIVER CELL CARCINOMA	JOICHI MIZUNO (444)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE INFLUENCE OF RETICULO-ENDOTHELIAL SYSTEM UPON THE INDUCTION OF MALIGNANT GASTRIC NEOPLASMS... ..	YOICHI OJIMA (451)
THE STUDIES OF DIGESTION AND ABSORPTION IN THE CHRONIC INTESTINAL OBSTRUCTION CAUSED BY PERITONEAL ADHESIONS	HAYAMI NISHIJIMA (479)
EXPERIMENTAL STUDY ON THE THERAPEUTIC USE OF CYTIDINE NUCLEOTIDES FOR THE BRAIN INJURY	YUSHI KONDO (489)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE INTERRUPTION OF THE PORTAL VEIN	TAKASHI OYANAGI (506)
A PATHOLOGICAL STUDY OF PINEAL TUMORS.....	KEIJI NISHII (548)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE ABSORPTION OF ASCITIC FLUID BY A PEDICLED FLAP OF EXPOSED INTESTINAL MUCOSA	HISAO KURANISHI (524)
TECHNICAL DETAILS IN SIMPLIFIED ABDOMINAL ESOPHAGOJEJUNOSTOMY	HIDEO KISHIMOTO (568)
ROENTGENOLOGICAL OBSERVATION AS REGARDS COMPLAINS OF SENIL LOW BACK PAIN.....	HAYATO HIROTANI et al. (574)
A CASE OF CONGENITAL DIAPHRAGMATIC EVENTRATION.....	HIROSHI KADOWAKI et al. (584)
TWO CASES OF ILEOCECAL RESECTION WITH END-TO-END ILEOCOLOSTOMY PERFORMED TO COMPLICATED APPENDICITIS	MASAYUKI SHIGENAGA et al. (590)
EXPERIMENTAL SPASMODIC TORTICOLLIS IN CAT.....	IKUO MIZAWA (597)
CLINICAL APPLICATION OF DIFFUSION CHAMBER TECHIQUE IN THE FIELD OF CANCER TREATMENT	NOBUO FUSHIKI (626)
INTENSIFICATION OF EFFECTS OF ANTICANCER AGENTS BY USE OF HYPOTHERMIA.....	MASARU TAKAHASHI (648)
A REINVESTIGATION ON MASTOPATHY WITH SPECIAL REFERENCE TO CANCER OF THE BREAST	TANZO TAKAYAMA, et al. (673)
ROENTGENOLOGICAL STUDIES OF CERVICAL SPINE IN OSTEOCHON- DROSIS CERVICALIS.....	KANJI TSURUMI, et al. (682)
USE OF SIGMAMYCIN FOR PREVENTION OF INFECTION IN GASTROIN- TESTINAL OPERATION	SHIGENORI NOZAKI, et al. (690)
A CASE OF TUBERCULOSIS OF THE SKULL	NOBUTOSHI TAN, et al. (694)

- GIANT MEDIASTINAL TERATOMA PRODUCING ACUTE AORTAL
OBSTRUCTION..... SUSUMU OHMI, et al. (698)
- SUPRAPAPILLÄRER DUODENALVERSCHLUSS VERURSACHT DURCH
PRIMÄRES WURMFORTSATZKARZINOM..... TOSHIHIKO BAN, et al. (702)
- A CASE OF PAPILLARY CYSTADENOMA LYMPHOMATOSUM (WARTHIN'S
TUMOR)NOBUTOSHI TAN, et al. (707)
- THREE CASES OF CONGENITAL ABSENCE OF VERMIFORM APPENDIX.....MASAO ENDO, et al. (713)
- LIVER FUNCTION AND COLLATERAL ARTERIAL CIRCULATION OF THE
LONG SURVIVORS (DOGS) FOLLOWING INTERRUPTION OF THE
HEPATIC ARTERYTAKAO KOSHIBA (721)
- IMMUNOCHEMOTHERAPY OF CANCER.....HIROMICHI ONO (751)
- STUDIES ON THE CEREBRAL HEMODYNAMICS AFTER AN EXPERIMENTAL
HEAD INJURY AND ITS TREATMENT, WITH REFERENCE
TO THE ROLE OF A THERAPEUTIC HYPOTHERMIA AND AN
ATTEMPT AT USING THE NEW MEDICAL MIXTURE
WHICH CONTAINS THE NUCLEOTIDES-DERIVATIVE.....KO SAKAMOTO (770)
- INTRACEREBRAL HOMOTRANSPLANTATION OF BRAIN TISSUE OF MOUSE
EMBRYO.....TOHRU WATANABE (787)
- INFLUENCE OF TATD ON REGENERATION OF THE DEGENERATED NERVE
ENDING AT THE SKELETAL MUSCLEYOSHITO KIRITA, et al. (801)
- ON THE MEANING OF A FAT EMULSION (FATGEN) IN THE POSTO-
PERATIVE NUTRITION MANAGEMENTTANZO TAKAYAMA, et al. (812)
- EXPERIMENTAL STUDY OF PLASMIN AND ACTIVATOR SYSTEM IN
BLOOD AND TISSUES IN SHOCK.....SETSUO TAKUCHI (825)
- VERTICAL SPLIT FRACTURE OF THE FIFTH LUMBAR VERTEBRA
REPORT OF A CASEKEIJI NAKAMURA (834)
- TREATMENT OF PULMONARY CANDIDIASIS WITH "MYCOSTAYIN".....NORIKAZU TATSUTA, et al. (838)
- A CASE OF CONGENITAL ESOPHAGEAL ATRESIA WITH PNEUMATIC
RUPTURE OF THE STOMACH.....SHINJIRO SASAKI, et al. (843)
- A CASE OF INTESTINAL PHLEGMONOSIS CAUSED BY THE PERFORATION
OF PAPILLARY ADENOMA IN THE DESCENDING COLON.....NOBUTOSHI TAN, et al. (849)
- A CASE OF BENIGN MESODERMAL MIXED TUMOR IN THE STOMACH
..... YUTAKA WATANABE, et al. (856)
- PROTECTIVE INSTRUMENT AGAINST THE RADIATION DISTURBANCES
WHILE TAKING RADIOGRAPH OF THE HIP JOINT.....SAIZO TESHIMA, et al. (856)
- FATIGUE OR PATHOLOGICAL FRACTURE OF THE FEMORAL HEAD
FOUND IN AN ELDERLY PATIENT WITH THE INCOMPLETE
PICTURE OF PAGET'S DISEASE.....SAIZO TESHIMA, et al. (869)

INDEX OF VOLUME 32

NAME

A		I	
Abe, Tsuneo	1	Ikeda, Akira	295
Abe, Kohki	698	Ikeda, Akira	375
Adachi Yoshiharu	169, 312	Ikeda, Ichiro	211
Asakura, Tamotsu	44, 437, 584	Itaya, Hiroyuki	301, 843
Asada, Ken	61	Ito, Tatsuo	694
B		Ito, Haruo	713
Ban, Toshihiko	702	Isizuka, Yosirao	26
C		Izumida, Shigeo	375
Cho, Yasumaro	312	Isohashi, Tamotsu	125
D		Iwamoto, Yozo	41, 437, 584
Doi, Susumu	44, 437	K	
E		Kadowaki, Hiroshi	44, 437, 584
Emi, Isamu	58	Kamijo, Yoshinari	32, 432
Endo, Masao	713	Kimoto, Hideo	568
F		Kishi, Satoru	301
Fujita, Atsushi	61	Kita, Akira	258
Fukase, Hiroshi	801	Kitade, Ryutaro	444
Fukui, Shiro	812	Kirita, Yoshito	801
Fukuda, Haruhiko	698	Kim, Sukjin	312
Fukuda, Katsuji	843	Kuzuoka, Kensaku	234
Fushiki, Nobuo	626	Kuranishi, Hisao	524
H		Kozaka, Susumu	99
Hashimoto, Issaku	39	Koshiba, Tskao	721
Hashimoto, Koroku	856	Kodama, Tsuneo	690
Hayashi, Sozaburo	694, 707, 849	Kotera, Toshiharu	412
Hayano, Shigeo	713	Konobu, Tomoteru	58
Hamada, Isao	61	Kondo, Shigeru	32, 432
Hamanaka, Yoshio	44, 437	Konodo, Yushi	489
Hamano, Kenzo	32, 432	L	
Hattori, Hiroshi	44	Lee, Jams M.	278
Hirotsu, Hayato	427, 574	Lésage, M. Alan	278
Hosokawa, Masatoshi	357	M	
Horikoshi, Yujiro	702	Masuoka, Susumu	301, 843
		Misaki, Hideo	54, 306
		Mizawa, Ikuo	597
		Mizugaki, Hiroshi	812
		Mizuno, Joichi	383, 444
		Mitsuyoshi, Kiyoshi	44, 437, 584
		Murayama, Yasuo	590
		Mori, Masahide	856

N

Nakata, Yoshitaka	149, 163
Nakamura, Keiji	834
Nishii, Keiji	418, 548
Nishijima, Hayami	479
Nishitsuzi, Tomoo	682
Nozaki, Shigenori	673, 690
Nozawa, Masumi	301
Noda, Akira	69

O

Oue, Haruhiko	186
Oml, Susumu	689
Ozawa, Kazue	400
Ojima, Yoichi	451
Ono, Hiromichi	751
Onomura, Toshinobu	682
Oyanagi, Takashi	506
Ochiai, Nobuhiko	690

S

Sealy, Will. C.	278
Sakamoto, Hiroshi	770
Sasaki, Shinjiro	301, 843
Sasagawa, Soitsu	312
Sasamori, Shigeru	286
Shigenaga, Masayuki	590
Shimada, Yasuhisa	690
Sugimoto, Yuzo	58
Sugiyama, Koji	856
Someda, Kuniyuki	698

T

Takahashi, Sin-ichi	50
Takahashi, Masaru	648
Takayama, Tanzo	18, 286, 673, 812
Takeuchi, Setsuo	825
Tatsuta, Norikazu	835
Tatumi, Norimitu	323, 412
Tanaka, Koichiro	584
Tanimura, Hiroshi	838
Tan, Nooutoshi	694, 707, 849
Tsuji, Hitoshi	54
Tsutsui, Tamotsu	286
Tsunekawa, Kengo	50
Tsurumi, Kanji	39, 61, 312, 682
Tejima, Saizo	865, 869
Teranishi, Terutaka	54, 306
Tokuda, Minoru	713
Tojima, Nobuyuki	690

W

Washiyama, Kiyoshi	39, 61
Watanabe, Keiichi	856
Watanabe, Shigeo	856
Watanabe, Tôru	787
Watanabe, Yutaka	856

Y

Yamaki, Rikio	278
Yamamoto, Teyoshiro	295
Yokoyama, Satoshi	295
Yoshizumi, Masahiro	427, 574

INDEX OF VOLUME 32

A

Abdominal Aorta	301
Absorption (Ascites)	524
Activator	825
Adhesion (Peritoneal)	479
Anabolic Steroid	186
Anastomosis (Esophagojejunostomy)	568
Anticancerous Agent	211, 648
Aortal obstruction	698
Appendicitis	590
Appendix	713
Arrest (Circulatory)	278
Arthritis (Gouty)	427
Ascites	58, 524
Atresia (Esophageal)	843
Automatic Nerven Fiber	323

B

Blood (Shock)	825
Blood Circulation (Peripheral)	286
Bone Formation (Ectopic)	186
Bone Marrow (Tumor)	211, 258
—, Tumor	234
Brain Injury	489
Brain tissue	787

C

Cancer	211, 626, 673
—, (gastric)	125
—, (Immunochemotherapy)	751
Candidiasis (pulmonary)	838
Carcinoma (Liber Cell)	444
Cervical spine	682
Catecholamine	149, 163
Cerebral Hemodynamics	770
Chymotripsin	18
Chymotripsin	32
Circulatory Arrest	278
Collateral Artery	721
Colon	849
—, Necrosis	301
C. S. F	400
Cyste	44
Cytidine	489

D

Deep Hypothermia	278
Degeneration (Nerve)	801
Diaphragma	584
Digestion Absorption	479
Disc Hernation	375
Duodenal verschluss	702
Duvadilan	286

E

Ectopic Bone Formation	186
Embryo (Brain)	787
Endorachis	412
Epiphyseal plate	169
Esophageal Atresia	843
Esophago-jejunostomy	568
Eventration	584

F

Fat Emulsion	812
Fatgen	812
Femoral Head	869
Fistula (pancreatic)	54
Fracture	869
—, (Colle's)	39
—, (lumbal)	834

G

Gastrectomy	54
Gastric Cancer	125
Gastric Malignant Neoplasma	451
Gastric Resection	18
Gibberelin	169
Gout (Arthritis)	427

H

Head Injury	770
Hemangioma (Pulmonary)	50
Hematoemesis	306
Hemobilia	444
Hemodynamics (Cerebral)	751
Hepatic Artery (Interruption)	383, 721
Hepatectomy	99
Hip Joint	865
Host (Tumor)	69

Hygroma	44
Hypothermia (deep)	278
Hypothermia	383, 648

I

Ileocolostomy	590
Ileus	437
Ileus (chronic)	479
Immunochemotherapy (Cancer)	751
Inhibitor	
Intestinal mucosa	524
Injury (Head)	770
Injury (Brain)	489
Interruption (portal vein)	506
Interruption (Hepatic Artery)	721
Intestinal phlegmonosis	849

J

Jejunum (Leiomyoma)	306
---------------------	-----

L

Leiomyoma	306
Liquor	400
Liver cell carcinoma	444
—, Function	721
Low-Back-pain	574

M

Mastopathy	673
Meconium (Ileus)	437
Mediastinal Teratoma	698
Melena	306
Metastase	258, 211
Mesodermal	856
Mucocele (Appendix)	295
Myelogram	375
Mycostayin	838
Myxoglobulosis (Appendix)	295

N

Necrosis (Colon)	310
Neoplasma (gastric)	451
Nerve Ending	801
Nerve Fiber	412
Nucleotides-Derivative	770
Nucleotide	489
Nutrition Management	812

O

Osteochondrosis Cervicalis	682
----------------------------	-----

P

Pancreatic Fistula	54
Pancreatitis	58
Papillary Adonoma	849
Paraganglia	149, 163
Pediced Flap	524
Perforation (Colon)	849
Peripheral Blood Circulation	286
Peritoneal Adhesion	479
Phlegmonosis (Intestinal)	849
Pineal Tumor	548
Plasmin	825
Plexus Brachialis	312
Portal Vein Interruption	506
Pralysis (spinal)	61
Protective Instrument (Radiology)	856
Protective Instrument	865
Pulmonary Candidiasis	838
Pulmonary Hemangioma	50

R

Radiograph	856
Regeneration	1
Regeneration (Nerve)	801
Replacement (Abdominal Aorta)	301
Reticuloendothelial System	69, 451
Resection (gastric)	18
Roentogen	574
Root Avulsion	312

S

Scoliosis	61
Senil (Low-Back pain)	574
Shock	825
Skeletal muscle	801
Skull	694
Skin	26
Sigmamycin	690
Spasmodic Torticollis	597
Spinal cord (Dumb-Bell Tumor)	327
—, (Posterior Root)	323
—, (White Matter)	1
Spinal paralysis	61
Spine	
Steroid (Anabolic)	186

Stomach (rupture)	843
Survival	278

T

TATD	801
Teratoma	698
Therapeutic Hypothermia	770
Tissue (Brain)	787
——, (Shock)	825
Tolerance	278
Torticollis	597
Transplantation (Brain)	
———, (Bone Marrow)	211, 258
Tuberculosis	694
Tumor	211, 234, 258, 856

——, host	69
——, (pineal)	548
——, (spinal cord)	357

V

Vater Ampulla	418
Venostasin	432

W

Walker's Carcinosarcoma	211, 258
Water loss	26
Warthin's Tumor	707
White Matter (Spinal cord)	1
Wurmfortsatz Karzinoma	702

投稿規定(昭.36.2.1改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円(送料を含む)とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添附されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の当編集室へ到達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
[] 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ,
%, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い.
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事(文献を除く.).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附のこと. また, その挿入位置を原稿に記入する事.

- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事.
- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
(代名) (表題)
Beatson, G. T. : On the treatment of inoperable
(雑誌名)(巻)
case of carcinoma of the mamma. Lancet, 2 :
(頁)(年代)
104, 1896.
三宅 儀 : 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学, 6 : 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. 但し症例報告は3頁までは無料とし, これを越すものに対しては実費を徴収する. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.
- 症例に於て特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい別刷は実費を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町53
京都大学医学部附属病院外科学教室内
日本外科宝函編集室宛
電 ⑧ 8111 構内 427の乙

昭和38年11月1日印刷
昭和39年1月1日発行

編集兼発行者 京都市左京区聖護院川原町
木村忠司
印刷者 京都市下京区油小路松原上ル
立石健三
印刷所 京都市下京区油小路松原上ル
東洋印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科宝函編集室

代表者 木村忠司
(振替口座京都3691番)

投稿規定(昭.36.2.1改正)

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。状況により臨時増刊を発行する。

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○予約購読料は年額1,500円(送料を含む)とし, 分売は1冊300円とする。

○原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)

症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)

○原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。

○数量の単位は下記の例による。

例, m, cm, mm, cc, kg, g, C, μ,

%, pH, 等ピリオド不要

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。

○欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事(文献を除く。)

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附のこと。また, その挿入位置を原稿に記入する事。

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際における加筆補正は認めない。

○引用文献は篇末に集め, 次の例による。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T. : On the treatment of inoperable
case of carcinoma of the mamma. Lancet, 2,

(頁)(年代)
101, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床, 最新医学, 6, 769, 昭26.

掲載料は実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする。但し症例紙告に於ては3頁までは無料とし, これを越すものに対しては実費を徴収する。アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする。

○症例に於て特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする。

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい別刷は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

○なお原稿は返却しない。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室

日本外科宝函編輯室宛

電 ㊦ 8111 構内 427の乙

昭和38年10月21日印刷

昭和38年11月1日発行

京都市左京区聖護院川原町
編輯兼発行者 木 村 忠 司
京都市下京区油小路松原上る
印 刷 者 立 石 健 三
京都市下京区油小路松原上る
印 刷 所 東 洋 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科宝函編輯室

代表者 木 村 忠 司

(振替口座京都3691番)